

いのちの言の葉

「わたしたちのビオトープを作ろう」 平成19年度 射水市立大門小学校 5年

「わたしたちのビオトープ大作戦」 4年生の時から育ててきた魚を ビオトープに放そう！



—生きる—

みんなで育てた金魚だよ。みんなでえさをやった金魚だよ。ビオトープに放しても生きてるかな。心配だ。でも生きていたらいいな。人間も金魚もこいも同じ命なんだから、生きていてほしいな。

—元気でいてね—

みんなで5センチメートルくらいから育てた命が大きな一歩を踏み出した。やったね。がんばってね。セミがビオトープにいる。うれしいよ。ありがとう。小さな生き物さん。

—わたしたちのビオトープ大作戦—

小さなフナがあんな大きな池で生きられるか、カラスに食べられないか心配。その小さな魚たちを守るために、大きな池にあみを張った。かくれがを作った。CDをつった。わたしたちのビオトープ大作戦。まだ少しの心配はあるけれどきっと大丈夫。何かあれば大作戦を使うからね。



排水溝にいる金魚が流されそうだったから元の場所にもどしてあげました。

この後、子供たちは、さぎやからすも自分が生きるために魚を捕ることに気づき、「命」について考えました。